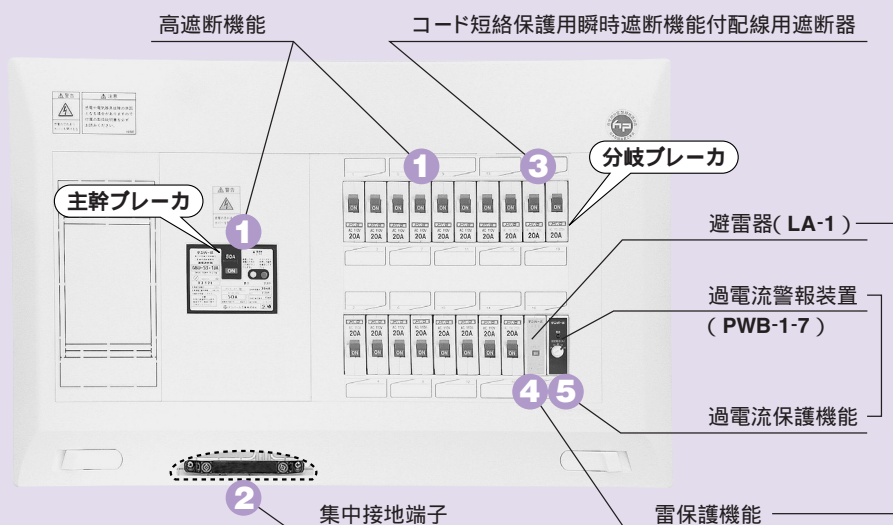


住宅用分電盤に関する内線規程の改訂 (2005年10月)

内線規程に高遮断機能や雷保護機能、過電流警報機能など高い安全性を実現するための規程が盛り込まれました。出典：社団法人日本電気協会「内線規程 JEAC8001-2005」

テンパールのパールミニフラット・パールミニスマートは規程に沿った商品のラインナップをしています。

テンパールのパールミニフラット・パールミニスマートは内線規程で推奨しているコード短絡保護用瞬時遮断機能付配線用遮断器(パールミニブレーカ)を標準装備していますので、安心してお使いいただけます。また、住宅の安全をめざし多くの機能を搭載しています。



1 高遮断機能について

紹介

過電流遮断器の遮断容量の選定が容易に行えるよう、JEAC8701「低圧電路に施設する自動遮断器の必要な遮断容量」が資料編に追加されました。 [1360-5条]

集合住宅など供給用変圧器室を介した場合は、変圧器容量や変圧器からの距離によっては、大きな短絡電流が流れる場合があります。そのために高遮断容量のブレーカを組み込んだパールミニフラット・パールミニスマートをおすすめします。

	定格遮断容量	
定格電流	30A以下	30Aを超え100A以下
主幹ブレーカ	2.5kA	5.0kA
分岐ブレーカ	2.5kA	

3 コード短絡保護用瞬時遮断機能付配線用遮断器について

推奨

コンセントに接続された分岐回路に使用する配線用遮断器として、コード短絡保護用瞬時遮断機能付配線用遮断器を用いることが規定されました。 [3605-4条]

コンセントに接続された分岐ブレーカには、コード短絡時に周辺の可燃物への着火による火災の発生を抑えることのできる「コード短絡保護用瞬時遮断機能付配線用遮断器」を装備した住宅用分電盤パールミニフラット・パールミニスマートをおすすめします。

2 集中接地端子について

推奨

住宅用分電盤には集中接地端子を設け、機器の外箱に施設する接地線やコンセントの接地極に施す接地線などを集中接地端子に接続することが推奨されました。 [1365-9条3項]

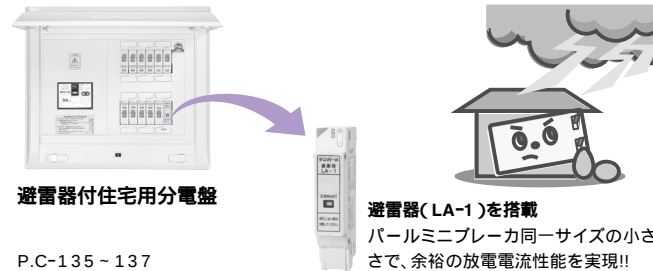
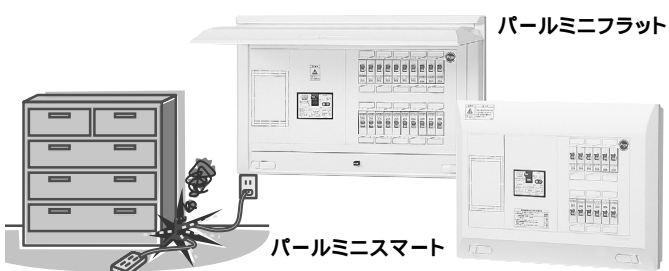
漏電遮断器の確実な作動を図るために、住宅用分電盤の選定には集中接地端子付きをおすすめします。パールミニフラット・パールミニスマートは10連のアース中継端子を標準装備しています。

4 雷保護機能について

勧告

住宅用分電盤への雷保護装置の施設方法に関する規定が追加されました。雷保護装置を装備した住宅用分電盤は、集中接地端子を備えたものであることが規定されました。 [1361-1～3条]

雷の襲来が多い地域では、当社の避雷器付住宅用分電盤をおすすめします。テンパールの避雷器(LA-1)は、電源線やアース線から侵入する誘導雷サージから家庭の電気機器を保護します。



P.C-135～137